

公害による健康被害を許すな！☆自然環境・生活環境の破壊を許すな！

大阪から公害をなくす会ニュース

No.448

2018.1.10

大阪から公害をなくす会

〒540-0026 大阪市中央区内本町2-1-19 内本町松屋ビル10 370号

TEL 06-6949-8120/FAX 06-6949-8121

E-mail : oskougai@coast.ocn.ne.jp URL http://oskougai.com/

発行責任者 金谷 邦夫 年間購読料一部2,000円(送料共)

クリスマスローズ
画・加納忠



大阪から公害をなくす会会長
金谷 邦夫

福島県飯館村にて (左) 復興と未来を作るソーラーシェアリングの太陽光発電
(右) 広大な田畑を占拠する過去の負の財産・除染土の仮置き場

2018年 新年あけましておめでとうございます。

当面する公害をなくす会の重要な催しである1月27日の「環境公害デー」が差し迫っています。地球温暖化の一現象とされている頻発する激甚災害について学ぶ場を持ちます。

どこでも遭遇する可能性のある昨今の激甚被害の実態と原因、対策などについて学び、災害を減らし、被害を軽減するために何をすればよいのかを学べたらと思います。

さて2017年という年は、世界が戦争回避、平和の希求の動きをし、未来世代のために地球環境問題を打開しようとして努力してきました。しかし日本政府・安倍政権は、世界の動きと真逆の動きを続け、地球温暖化に消極的、核兵器禁止に背を向ける、原発重視・再生可能エネルギー普及制限を行うなど、あらゆる場面で世界から立ち遅れが目立ち始めています。その政策の誤りによって日本が受けた損害は膨大なものです。

そして沖縄・福島の切り捨て、社会保障の切り捨て等々が、環境問題と根っこではお互いに密接に関連していることも明らかです。

その過ちの根源は、「国民主権」「国民が主人公」より、「トランプ・ファースト」が何よりも優先されていることにあり、そこからさまざまな問題が起きてきていると言っても過言ではありません。

しかし3月に向けて福島第一原発事故避難者の各地の裁判で判決が出されます。アスベスト裁判でも展望は開けてきています。また水俣も、原発差し止めも小さな光が差し込んできています。

公害をなくす会は、他の分野の団体・人々と一緒に一致できる課題で、安倍政権の政策の歪みを正し、方向性を変えさせる日々の取り組みを続けていきたいと思えます。

日々の取り組みが、普通の日本の未来につながることを目指して、力を合わせていきましょう。

第46回 **公害環境デー**
公害・原発をなくし、地球環境を守る。
環境の保全・再生をめざす第46回府民集会

**頻発する異常気象
と地球温暖化**

特別講演／

国交労組 関西気象支部副執行委員長 森田 隆生氏

2018年 **1月27日** ⊕

分科会(10:00~12:00) 全体会(13:00~16:30)

エル・おおさか 南館 ホール 他

大阪府立労働センター

資料代 500円 (学生無料)